

鎌倉市の地域福祉に関するアンケート調査 ご協力をお願い

市民の皆様には、日頃より市政にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

鎌倉市では、平成 30 年度に、市の行政計画として「鎌倉市地域福祉計画」の策定を行いました。今年度新たに「第 2 期鎌倉市地域福祉計画」の策定に取り組んでいます。この計画は、市の福祉サービスはもとより、市民の皆様と市、関係機関・団体などが手を携え、誰もが心豊かに安心して暮らし続けることのできるまちづくりを目指すものです。

このアンケート調査は、第 2 期鎌倉市地域福祉計画の策定に向けて、市民の皆様の暮らしや福祉に関する現状や意識についてお聞きし、計画策定の基礎資料として使わせていただくために実施します。

この調査では、令和 7 年 6 月 1 日現在で、本市在住の 13 歳以上の方の中から無作為に 3,000 人を選ばせていただきました。調査でご記入いただいた内容は、すべて統計的に処理いたしますので、個々の回答内容を公表したり、調査目的以外に使用することはございません。

お忙しいところお手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

令和 7 年 6 月

鎌倉市長 松尾 崇

【ご回答に当たってのお願い】

◇調査の回答について

- ・この調査は封筒の宛名のご本人が対象となります。
- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、あなたの意思を尊重して代わってご回答していただく方をお願いいたします。
- ・令和 7 年 6 月 1 日現在の内容でご回答ください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的にご回答ください。
- ・設問によって、○をつけていただく数を () 内に指定していますので、ご注意ください。
- ・回答は郵送またはインターネットで行うことができます。インターネットでの回答は下記の URL または二次元コードからアクセスし調査票に記載されている ID を入力してください。インターネットで回答した場合は、この調査用紙の提出は不要です。

URL : ****

ID : ****

二次元
コード

◇調査票の回収について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、***月*日(*)まで**に郵送してくださいようお願いいたします。(切手は不要です)

◇調査についてのご質問などは、下記までお問い合わせください。

鎌倉市役所 健康福祉部 福祉総務課 福祉政策担当

電話 0467-61-3436 (直通)

1 暮らしについて

新規
設問
武蔵
野市

問* あなたが日常生活でイメージする「地域」とは、どのような範囲ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|--------------|-----------------------|
| 1. 隣近所 | 2. 丁目程度の範囲 (例: 丁目の範囲) |
| 3. 中学校区程度の範囲 | 4. 地区社会福祉協議会の範囲 |
| 5. 5行政地域の範囲 | 6. 鎌倉市全域程度の範囲 |
| 7. 近隣市程度の範囲 | |
| 8. その他 () | |

前回
設問

問6 自治会町内会活動(自主防災組織・婦人部・子ども会など)に参加していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
| 3. 関心がない | |

前回
設問

問7 テーマ型の活動(ボランティア活動・NPO活動など)に参加していますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1. 参加している | 2. 参加していない |
| 3. 関心がない | |

新規
内閣
府

問8 あなたは、自分には人とのつきあいが無いと感じることがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 決してない | 2. ほとんどない |
| 3. 時々ある | 4. 常にある |

新規
内閣
府

問9 あなたは、自分は取り残されていると感じることがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 決してない | 2. ほとんどない |
| 3. 時々ある | 4. 常にある |

新規
内閣
府

問10 あなたは、自分は他の人たちから孤立していると感じることがありますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------|-----------|
| 1. 決してない | 2. ほとんどない |
| 3. 時々ある | 4. 常にある |

新規
設問

問11 あなたは、これまで地域の問題について地域の人と話す機会がありましたか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. あった | 2. たまにあった |
| 3. あまりなかった | 4. 全くなかった |
| 5. わからない | |

新規
設問

問12 あなたは、地域の問題について地域の人と話す機会があれば参加したいですか。(○は1つだけ)

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. ぜひ参加したい | 2. できれば参加したい |
| 3. 友人などが一緒なら参加したい | 4. 時間が出来たら参加したい |
| 5. 参加できない | 6. 参加したくない |

新規
設問

問 12で「5. 参加できない」「6. 参加したくない」と答えた方にお聞きします。

問 12-1 参加できない、参加したくない理由は何ですか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 興味や関心がないから | 2. 機会がないから |
| 3. 時間がないから | 4. 気恥ずかしいから |
| 5. 活動の内容や方法がわからないから | 6. 自分の生活のことで精一杯だから |
| 7. その他 () | |

新規
設問
武蔵
野市

問 13 あなたは、自宅の近くに地域の方々が気軽に集うことのできる場所があれば、利用したいとおもいますか。(○は1つだけ)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. ぜひ利用したい・既に利用している | 2. 内容によっては利用したい |
| 3. 特に利用したいと思わない | |

問 13で「1. ぜひ利用したい・既に利用している」「2. 内容によっては利用したい」と答えた方にお聞きします。

新規
設問
武蔵
野市

問 13-1 あなたは、どのような機能を期待していますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| 1. 同世代の方と交流ができる | 2. 異なる世代の方と交流ができる |
| 3. ボランティア活動や地域活動ができる | 4. こどもが遊べるおもちゃやプレイスペースがある |
| 5. マンガやゲームの設備がある | 6. 趣味活動ができる |
| 7. 展示会や発表会などができる | 8. 学びの場として活用できる |
| 9. 学習スペースがある | 10. 子育てに関する情報交換や相談ができる |
| 11. 健康に関する相談ができる | 12. 困りごとの相談ができる |
| 13. 飲食ができる | 14. 休憩ができる |
| 15. 音楽を楽しめる空間がある | 16. 静かに過ごせる空間がある |
| 17. 運動ができる | 18. 地域の特産物や工芸品が購入できる |
| 19. その他 () | |

新規
設問
藤沢
市

問 14 日々の生活で困っていること・悩みは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|-----------------|
| 1. 子育てのこと | |
| 2. 日常的に家事や家族の世話・介護を行っているこどもがいること | |
| 3. 自分の健康に関すること | 4. 介護のこと |
| 5. 住まいのこと | 6. 仕事のこと |
| 7. 経済的なこと | 8. 近所づきあいのこと |
| 9. 犯罪や交通安全などの安全面 | |
| 10. 体調の急変や災害などの緊急時の対応のこと | |
| 11. 終活(身の回りの整理・葬儀・相続など)のこと | |
| 12. 認知症のこと | 13. 日常的な掃除やごみ出し |
| 14. 移動手段 | 15. 家事・片付けなど |
| 16. その他 () | |
| 17. 特にない | |

問 15 生活の困りごとなどが起こった時、だれに相談しますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------|----------|
| 1. 家族・親族 | 2. 友人・知人 |
| 3. 公的機関や民間の相談窓口など(名称など) |) |
| 4. その他(名称など) |) |
| 5. 相談できる人がいない・わからない | |

問 16 あなたがお住まいの地域では、安心して生活していく上でどのような課題があると感じていますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|-------------------------------|---------------------|
| 1. 地域のことを地域で解決する力が不足していること | |
| 2. 地域住民による自発的な活動が活性化していないこと | |
| 3. 世代間交流が不足していること | 4. 高齢者への支援や介護に関すること |
| 5. 障害のある方への支援に関すること | 6. 育児・子育て支援に関すること |
| 7. 母子家庭や父子家庭の支援に関すること | 8. 虐待やDVに関すること |
| 9. 生活困窮への支援に関すること | 10. 一人暮らしに関すること |
| 11. 孤独感・近隣との交流不足に関すること | 12. 生活面に関すること |
| 13. 災害時に避難の手伝いが必要な方への支援に関すること | |
| 14. 防犯・防災に関すること | |
| 15. その他() |) |
| 16. 特にない | |

※「DV」とは、ドメスティック・バイオレンスの略で、配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった者から振るわれる暴力全般を指します。

2 災害について

問 17 避難や救助が必要となる災害に備えて、あなたが防災に関して取り組んでいることはありますか。(〇はいくつでも)

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------|
| 1. 防災グッズの準備・食料や水の備蓄など | 2. 携帯トイレ(簡易トイレ)を備えておくこと |
| 3. 停電時の対策(懐中電灯・ランタン・電池の用意・通電火災への対策など) | |
| 4. 近くの学校や公園などの避難場所の確認 | 5. 緊急時における家族との連絡方法の確認 |
| 6. 学校や勤め先からの帰宅ルートの確認 | 7. こどもや高齢者などの世話を誰かに頼む |
| 8. 警戒レベル(5段階)などの防災情報の意味を知っておくこと | |
| 9. その他() |) |
| 10. 特にない | |

問 18 あなたは、災害が発生した場合、不安に思っていることはありますか。(〇はいくつでも)

1. 避難を助けてくれる人がいない
2. 家族の中に、避難時に支援を必要とする者がいるが、支援を受けることができるか不安を感じる
3. 災害に関する必要な情報を収集することができない
4. どこに避難すればよいかわからない
5. 避難所で必要な支援が受けられるかわからない
6. 災害発生後も、自宅で生活したいが、支援物資などが届くか不安を感じる
7. その他 ()
8. 特にない

問 19 「避難行動要支援者制度[※]」や「避難行動要支援者名簿」について、知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名称も内容も知っていた
2. 名称は知っていたが内容は知らなかった
3. 名称も内容も知らなかった

※「避難行動要支援者制度」とは、災害時に避難することが困難な人(避難行動要支援者)の情報を、本人の同意に基づき、平時から自治会町内会・自主防災組織・民生委員・消防団・警察などの機関と市が共有することで、避難行動要支援者が、安否確認や避難支援などを受けられるようにする制度です。対象者は 75 歳以上の一人暮らしの人、高齢者のみ世帯の 75 歳以上の人、身体障害者手帳 1 級または 2 級の人、療育手帳 A 1 または A 2 の人、精神障害者保健福祉手帳 1 級の人、介護保険法の要介護 3～5 の認定を受けている人です。

3 暮らしを支える制度について

問 20 あなたは、鎌倉市が「包括的支援[※]」に取り組んでいることや、そのために重層的支援体制整備事業を行っていることを知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない
3. 名前も内容も知らない

※「包括的支援」とは、高齢者や障害者など、分野を問わず地域住民の多様な課題に対し、相談援助、福祉サービスの提供、権利擁護、地域づくりなどで一体的に支える仕組みです。

問 21 あなたは、「ケアラー[※]」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない
3. 名前も内容も知らない

※「ケアラー」とは、こころやからだの不調により介護や援助を必要とする家族などに、無償でケアを行っている方のことです。

問 22 あなたは、「ケアラー支援[※]」という言葉を知っていますか。(〇は1つだけ)

1. 名前も内容も知っている
2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない
3. 名前も内容も知らない

※「ケアラー支援」とは、ケアラーが孤立せず、自ら望む形で社会と関わり、安心して暮らせるよう、ケア対象者及びケアラーを年齢や状況を問わず包括的に支援することです。

新規
設問

問 23 あなたは、「ケアラー支援条例[※]」について、知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|------------------|-----------------------------|
| 1. 名前も条例内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが条例内容はよくわからない |
| 3. 名前も条例内容も知らない | |

※「ケアラー支援条例」とは、鎌倉市がケアラーを支援するために制定した条例です。

新規
設問
相模
原市

問 24 あなたは、「成年後見制度[※]」について、知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|-----------------|-----------------------|
| 1. 名称も内容も知っていた | 2. 名称は知っていたが内容は知らなかった |
| 3. 名称も内容も知らなかった | |

※「成年後見制度」とは、認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々に、ご本人の意思を尊重した意思決定支援を行い、財産管理、身のまわりの世話のために介護などのサービスや施設入所に関する契約締結、遺産分割協議などを支援する制度です。

新規
設問

問 25 あなたは、市役所以外の生活困窮者の相談窓口として、「インクル相談室鎌倉[※]」があるのを知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない |
| 3. 名前も内容も知らない | |

※「インクル相談室鎌倉」とは、子どもから高齢者まで、暮らしにお困りの方ならどなたでもご相談いただける相談室です。生活のこと、借金のこと、住まいのこと、仕事のこと、病気や健康のこと、家族や人間関係のこと、家族のひきこもりのことなど、鎌倉市の生活困窮者自立相談支援事業として市民の相談支援を行っています。

新規
設問

問 26 あなたは、住まいに困ったときに頼れる組織と相談窓口があるのを知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない |
| 3. 名前も内容も知らない | |

※鎌倉市には、高齢者や障害者、子育て世帯など、住宅の確保に配慮が必要な方々が安心して住まいを確保できるよう支援するための「鎌倉市住宅支援協議会」があり、住まい探しの相談や支援を提供しています。

新規
設問
相模
原市

問 27 あなたは、「保護司[※]」の活動を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない |
| 3. 名前も内容も知らない | |

※「保護司」とは、犯罪や非行をした人たちが再び罪を犯すことがないように、その立ち直りを地域で支える民間のボランティアです。犯罪や非行をした人たちがいかに反省し、やり直そうと思っても、社会の中に居場所（住まいや就職先、相談相手になってくれる人や組織など）が得られず、再犯や再非行に至ってしまうケースも少なくありません。

問 28 あなたは、「民生委員・児童委員[※]」の活動を知っていますか。(○は1つだけ)

- | | |
|----------------|---------------------------|
| 1. 名前も内容も知っている | 2. 名前は聞いたことはあるが内容はよくわからない |
| 3. 名前も内容も知らない | |

※「民生委員・児童委員」とは、地域において、住民の立場に立って相談に応じ、住民が互いに支え合うまちづくりを進める民間のボランティアです。鎌倉市では約 200 名が活動し、地域の見守り活動、子育てサロンの開催、住民と行政・関係機関とのつなぎを担います。

4 これからの鎌倉のまちについて

前回
設問

問 29 鎌倉市は、年齢、性別、性的指向や性自認、障害及び病気の有無、家族のかたち、職業、経済状況、国籍、文化的背景が異なっても、多様な人々が尊重され、どのような立場になろうとも、自分らしくいられるまちだと感じますか。(〇は1つだけ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1. そう思う | 2. ある程度はそうだと思う |
| 3. そうは思わない | 4. わからない |

新規
設問

問 30 地域福祉の活動を促進するために必要なことは何だと思えますか。(〇は3つまで)

- | | |
|--------------------------------|--------------------|
| 1. 一人でも気軽に参加できるような内容の活動 | 2. 参加しやすい時間帯や場所の設定 |
| 3. 仕事や家庭の都合に配慮した活動内容 | 4. 自分の特技やスキルを活かす活動 |
| 5. 地域住民と気軽に交流することができる | 6. 活動場所の環境整備 |
| 7. 公式ウェブサイトやSNSで最新情報を頻繁に更新する | |
| 8. チラシやパンフレットを配布し、紙媒体でも情報提供する | |
| 9. スマホアプリで情報を簡単に検索・閲覧できるようにする | |
| 10. 地域の掲示板や回覧板で重要な情報を周知する | |
| 11. メールやLINEなどのメッセージで個別通知を行う | |
| 12. 動画やイラストを活用して、視覚的にわかりやすく伝える | |
| 13. 活動上の悩みや問題に関する相談体制を整えること | |
| 14. 地域福祉活動をこれ以上盛んにする必要はない | |
| 15. その他 () | |

新規
設問

問 31 こどもや若者が地域との繋がりや、地域に参加するために必要なことは何だと思えますか。(〇は3つまで)

- | | |
|---|--------------------|
| 1. 一人でも気軽に参加できるような内容の活動 | 2. 参加しやすい時間帯や場所の設定 |
| 3. こどもや若者が主体となれる活動 | |
| 4. こどもや若者が職業体験・ボランティアなど地域でチャレンジできる機会があること | |
| 5. こどもや若者の意見がまちづくりなどの活動に反映できること | |
| 6. 自分の特技やスキルを活かす活動 | |
| 7. 地域住民と気軽に交流することができる | 8. 活動場所の環境整備 |
| 9. 公式ウェブサイトやSNSで最新情報を頻繁に更新する | |
| 10. チラシやパンフレットを配布し、紙媒体でも情報提供する | |
| 11. スマホアプリで情報を簡単に検索・閲覧できるようにする | |
| 12. 地域の掲示板や回覧板で重要な情報を周知する | |
| 13. メールやLINEなどのメッセージで個別通知を行う | |
| 14. 動画やイラストを活用して、視覚的にわかりやすく伝える | |
| 15. 活動上の悩みや問題に関する相談体制を整えること | |
| 16. こどもや若者が地域の活動に参加する必要はない | |
| 17. その他 () | |

